

# 「61年度改組」を阻止せよ

## 大量首切り 基地統廃合 奴隷化攻撃

国鉄「分割・民営化」阻止 / 三里塚二期着工粉碎！

### 超反動的「61年度経営計画」提案する(第3)

千葉局は五月十三日、六一年度「経営計画」の概要提案を行ってきた。すでに内容については「分割・民営化」を先取りする「要員合理化」と「基地統廃合」を強行して、労働者を「奴隷化」する攻撃であることを明らかにしてきたが、その反動性があらためて鮮明となった。それは、人減らしのための人数あわせと、「新体制」などのマヤかしをもって、なしくずし的に「分割・民営化」を強行しようとしていることである。今秋「六一・一ダイ改」へ向けた闘いは、まさに重大な正念場をむかえようとしている。

#### 先ず削減数を決め、それから人数合わせ

「合理化計画」は、「六一・一ダイ改」を実施することで千葉局の六一年度合理化数・五百、運転部門では約百名を削減・合理化しようとしている。「六一・三」において、要員削減と労働強化がなされた。いったい全体、どこを、どのよう「合理化」すればこれだけの数が削減できるというのだ。系統別に「ノルマ」をつくって、ただ人を減らすだけの人数合わせの作業を行っているとしかしいようがない。

#### 削減の根拠すら答えられぬ当局

また、「余剰人員対策」として「国鉄改革を進める最大の課題は、余剰人員問題」としながら、「六一・一〇末には千葉局で一四〇〇人も余剰人員が発生する」といいながら、その上で「雇用の場の多い千葉局は広域配転者を受け入れ、職場の活性化をはかる」というのである。こんな矛盾した話があるだろうか。

労働千葉の「削減する根拠を示せ」の追及に当局は、数の羅列のみで何んら答えることができない

被処分者・ご家族のみなさんへ  
激励の手紙から

### 正義の勝利を確信する楽天家たち

高島喜久男

拝啓、十一日の行事への御招きを受けましたが、当日、家庭内の都合があつてどうしても出席できません。せつかくおあつまりのみなさん、とくに被処分者のみなさんによるしくお伝え下さい。

被処分者のみなさんに何か一言、私の思いをお伝えできればと思います。以下の文面をしたためます。会場で御披露下さるなどということを期待しているものではありません。該当の方々に御披露見下されれば幸甚に存じます。

十一日の激励会に出席できないことは大変残念です。不当処分を受けた方々に、この機会を是非おめにかかって直接、微意をいくらかでもお伝えできればと思っておりますが余儀ないことで、どうしても出席できません。残念です。

この攻撃をはね返し、「六一・一ダイ改」阻止へ突き進もう。

当局自らの失敗を労働者に転嫁する攻撃  
そのような当局は、提案の中で「これが重点施策だ」として「なりふりかまわず増収を図れ」とか「部外通信教育で自学・自習の精神を高めろ」などと「精神論」や「おもいつき」を列挙した上に「鉄道のイメージアップにネクタイを着用しろカーテンを開放しろ」といい、「規律ある意欲的な職場にするには、今までの温室ではダメ、寒風にあたれ」などと国鉄当局は、これまでの施策の失敗を労働者に押しつけようとしている。

この間、当局は、運転保安無視と利潤の極限的追求を労働者に押しつけ強要してきているが、それは労働者に、とりわけ乗務員に何をもたらしてきているのか。

私は本来、楽天家です。楽天家というものは、正義は必ず勝つと信じて決して疑わないということです。途中でいろいろ苦しいことがありますが、これはいつでもみんなが力を合わせて助け合つて行くことです。中国の人たちも敵は勝利、勝利、しかし最後には敗北、味方は敗北、敗北、そして最後に勝利とっています。

私は、動労千葉のみなさんの団結に万腔の信頼をよせます。必ず、共にたたかきましょう。高島喜久男

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！